

千葉県立若松高等学校 スクール・ポリシー

育てたい生徒像

新たな価値を創造する力、対立やジレンマを克服する力、責任ある行動をとる力を身に付け、今後の変容する社会に対応できる生徒

スクール・ポリシー

「育成を目指す資質・能力に関する方針」

- 新たな価値を創造する力
- 対立やジレンマを克服する力
- 責任ある行動をとる力

具体的取組：教育活動を通して、「幅広く深い知識と教養を身に付け、他者に配慮しつつ自分の考えを的確に伝えることができ、様々な変化に柔軟に対応しながら新しい考えを生み出す力」、「多様な価値を尊重し、いろいろな人と協力し合いながら、粘り強く課題を解決することのできる力」、「人権意識や規範意識を身に付け、自らを律することができる力、自分で考え判断し責任を持って行動できる力」を育成する。

「教育課程の編成及び実施に関する方針」

- 基礎学力の定着と個々に応じた学習の深化
- 地域や社会と連携した体験と実践を伴う探究的な学び
- 良好な人間関係を構築する学び（コミュニケーションや発信する機会の充実）
- 生徒の夢の実現に向けたキャリア教育

具体的取組：

- ・1年の数学・英語の授業は少人数習熟度別で行うことにより基礎学力を定着
- ・教育課程に類型を設けず、豊富な選択科目・選択群による個々に応じた学習の実現
- ・保育、生活科学等、学校設定科目による学習の深化
- ・生徒同士が学び合い教え合う対話的な学習
- ・ICTの活用と個々の生徒に応じた丁寧な支援
- ・家庭基礎において実施する「高校生の子育てサロン」による体験的な学び
- ・外部講師を活用した学習による社会につながる学び
- ・総合的な探究の時間において行う社会課題をテーマにし、チームで協働しながら課題解決に向けた探究的な学び
- ・文化祭やスポーツ大会など、他者と協働し主体的に運営する生徒会行事
- ・多様な人々と交流する地域の学校や保育園等でのボランティア

- ・働くことを体験する保育園での保育実習（インターンシップ）
- ・国際的な交流を体験するニュージーランドの姉妹校への短期留学・長期留学
- ・3年間を見通した進路指導
- ・個々の進路希望に応じた個別指導と進学補講
- ・得意分野の探究と様々な人々と関わり合い高め合いながら自己を表現する部活動

「入学者の受入れに関する方針」

- 中学校の学習に積極的に取り組んでおり、入学後も主体的かつ意欲的に学びを深めようとする生徒
- 中学校在籍時の諸活動において優れた実績を持ち、入学後も積極的に諸活動に取り組もうとする生徒

具体的取組：入学者選抜における「期待する生徒像」により示す。なお、「諸活動において優れた実績を持ち」とは、順位や賞などの客観的な成果のみを指すのではなく、諸活動に日々熱心に取り組んだことや努力したことなど、取組としての実績も含むものである。